

学校だより



津市立櫛形小学校
R2.11.2 発行
第11号 文責：校長

令和2年度 運動会

～温かい拍手での応援ありがとうございました～



雨の影響で翌週に延期となりましたが、10月26日(月)、令和2年度の運動会を開催することができました。本年度は新型コロナウイルス感染症の流行を受け、春季の休日から秋季の平日半日に、時間と内容を縮小して行いました。このような状況の中、子どもたちは、今年度のスローガン「一致団結 70人の心!～櫛形オリンピック2020～」の通り、協力しながら自分の持っている力を発揮して、新しい生活様式での工夫した競技と演技ですばらしい運動会にしてくれました。最終的には、白組が優勝、赤組が準優勝という結果でしたが、どちらのチームも協力してがんばる姿、自分たちだけでなく相手のチームへもしっかりと拍手を送っていた姿はとてすばしかったです。

保護者やご家族の方々には、事前の検温等、感染症対策にご協力いただき、入場行進・開会式から最後の閉会式まで拍手で応援の気持ちをたくさん伝えていただきました。本当にありがとうございました。



徒競走は、どの学年もゴールテープ目指して、全力で走り抜きました。1・2・3年生の団体競技「ビッグボール パラダイス」、4・5・6年生の団体競技「玉入れ to the TOP」では、チームで一致団結、力を合わせて大玉と玉入れて、それぞれバトンをつなぐことができました。1・2・3年生の表現「くしかた よさこい ええわさ!津のまち 櫛形のまち」では、りりしく、かっこいいねじりはちまきとはっぴ姿でリズムに乗って楽しく踊ることができました。見ていて自然と体が動いて笑顔になりました。4・5・6年生の表現「全集中!応援の呼吸!櫛形の形!!」では、紅蓮華の音楽に合わせた旗のパフォーマンスがとってもかっこよかったです。そして、なかなか大きな声を出せない日常の中、運動会では演技として応援コールや櫛形小学校が大切にしてきた歌声を披露してくれました。最後の紅白対抗全員リレーでは、1年生から6年生までどの児童も最後まであきらめず一生懸命に走る姿がとて素敵でした。また、準備や片付け、係活動にと、運動会の成功に向けて裏で支えて活動してくれた高学年の姿もとて頼もしかったです。



ホームページ <http://ednet.res-edu.ed.jp/s-kushigata/> に運動会等の写真を掲載しています。ご覧ください。



～西郊中学校区子ども人権フォーラムを行いました～

10月28日(水)、西郊中学校で、校区の4つの小学校の6年生代表4名ずつと西郊中学校の人権サークル「スマイル」のメンバーが参加して人権フォーラムを行いました。中学生の劇を見た後、違う小学校の児童で構成された4つのグループに分かれて「自分が出せる人間関係をどう築くか ～誰もが安心して過ごせるクラスをめざして～」というテーマで意見交流をしました。安心して話ができるための3つの約束、「参加」(みんなが平等に参加)、「尊重」(出てきた話を尊重)、「守秘」(ここで話したこと(特に個人的なこと)は守秘)を守って、司会の中学生が中心となり、温かい雰囲気を作って小学生の体験や思いを上手く引き出してくれました。その後、各グループで話し合われたことを中学生が発表しました。来年4月から、同じ中学で学び合う6年生がお互いの思いや考えを交流することのできた貴重な時間となりました。これで終わりではなく、それぞれの学校に持ち帰って学んだことを実践し、よりよい関係づくりを進めていきます。

～後期児童会役員が決まりました～

10月29日(木)に児童会立会演説会と投票が行われ、後期児童会役員5名が決まりました。前期同様、どの立候補者からも、「楡形小学校を楽しく過



ごしやすい学校にしていきたい」という思いが伝わってくる力強い演説でした。また、新しい

生活様式の中で、全校児童のためにできる楽しいことを考えて実行していこうという熱い思いも伝わってきました。応援者の演説も、立候補者のいいところや役員としてふさわしいと思うところを、それぞれが工夫して伝えてくれました。

選ばれた代表の役員さんたちを尊重して、協力しながら全校みんなで力を合わせて、自分たちの楡形小学校をよくしていく取組を進めていきたいと思ひます。



～4年生に転入生 全校児童71人となりました～